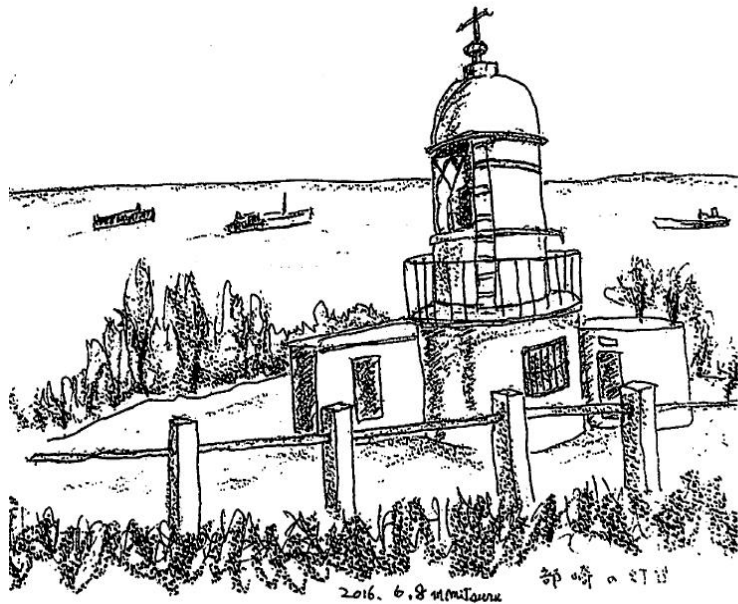


週報2022年4月3日



2022年教会標語聖句

起きよ。光を放て。あなたの光が来て、
主の栄光があなたの上に輝いているからだ。

イザヤ書60章1節

シオン教会信仰指標～人生が変わる！御言葉の光に照らされて～

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

北九州シオン教会

牧師：山崎銀次郎

<http://jesus.holy.jp/>

〒800-0038 北九州市門司区大里原町 6-10

TEL 093-381-4395(FAX...4396)

牧師携帯 090-6737-5276



礼拝順序 2022年4月3日

ピアノ：赤松真佐子姉 オルガン：力丸勝子師

司会：吉田 到兄 献身の祈り：松本 努兄 メッセージ：山崎師

開会の祈り		司会者
信仰告白	使徒信条・標語聖句唱和	
賛美	新聖歌 89「神は独り子を」	
祈 禱	* 今日までのめぐみに感謝し、新たな献身を祈りましょう！*	
献身の祈り		松本 兄
賛美	新聖歌 108「丘に立てる荒削りの」	
賛美	コーラス6「主の愛が今」	
聖書朗読	イザヤ書60章 1-3 節	
説 教	「愛の光が輝く」	山崎 師
祈 禱	恵の感謝と応答の祈り	
頌 栄	「主の祈り」	
祈 禱		山崎 師

交わりの三省

- *互いに愛し合っていますか
- *互いに赦し合っていますか
- *互いに祈り合っていますか

説教要約

イザヤ書 60章 1-3 節
「愛の光が輝く」

導入

今日の箇所は2022年、北九州シオン教会に与えられた聖句です。そこで皆さんと一緒に考えていきたいことがあります。それはイザヤ書60章 1-3 節に書かれてある“あなた”とは一体、誰の事でしょうか？多くの方がクリスチャン、もしくは私の事だ！と考えこの箇所を読みます。その読み方は間違いではありません。むしろ正解です。(※聖書は全ての人々の為に書かれたラブレター♥)しかし聖書を学ぶ時に大切な前提として、60章1-3節に書かれている意味を正確に読み取る事が大切です。イザヤ書60章14節を見る時に、あなた＝イスラエルと言う事がわかります。つまり今日の箇所の核心は、イスラエルがイスラエルとしての輝きを取り戻す事です。言い換えると、今日の箇所のテーマは“イスラエルの再建”です。しかし、単なる一国の復興を意味していません。神の国イスラエルの再建です。そのカギを握るのがイスラエルの民です。預言者イザヤからのイスラエルの民に対するメッセージはこうです。「いつまでも変わらない永遠の光があなたの上に輝いている、その輝きに照らされて国の復興の為に立ち上がりなさい」。そしてここで言う“復興”とは神によって召し集められた国と言う事を宣言し証する(生きる)と言う事です。私達が今日この箇所から学ぶべきことは、「私達は永遠に変わる事のない神の栄光の輝きに照らされて、何度でも神の国の証の為に立ち上がる事が出来る」と言う事です。

愛の光を人生の中に輝かせる。

聖書は“ひかり”について語るのと同時に“やみ”についても語っています。イザヤ書59章はイスラエルの罪と咎について言及しています。ここからわかる事は神の語る罪とは「神の言葉に背く」と言う事です。イ

スラエルの民は神の名を叫び、神の計画を求めました。しかし実際は表面上だけの告白、形式だけの礼拝に陥っていました。そして内面は弱者を虐げ、暴利を貪っていました。つまり聖書が示す罪とは“正しさ”を装い、不義を愛すると言う事です。イザヤ書59章9節で神はイスラエルの民に対して「輝きを待ち望んだが、暗やみの中を歩む」と言われています。しかしこの話はここで終わりではありません。聖書はやみではなく、ひかりを強調しています。主は地上に公義の無い事に心を痛められ、とりなす者がいない事に驚かれました。(59:16)そこで主はご自身が立ち上がり、とりなす者、正しい道を示す者、贖い主を民に与える事を約束されました。これが地を覆う暗やみを照らす神の栄光です。ここで今日の箇所「起きよ、光を放て」に結びつきます。つまり、起きると言う事は、神の贖いの恵みによって不義を愛する人生から解放される事。光を放つと言う事は真実な神の愛を示して生きる事です。これが神の国を復興させる事です。今日の中心を一文にまとめると“神の栄光に輝いて生きる”と言う事は、贖いの民として生きる事です。

結び

比喩的な表現になりますが、人は生きる上で健全に歩き続ける事を願いますが、ふらつく事、よろめく事、そして踏ん張る力がなく、倒れる事があります。人はそれを挫折と呼び、失望します。実際の所、人が失望に至るのは人生の路頭に迷う時ではなく、倒れこんだ先に、立ち上がる術を持たない時です。簡潔に言うと、失望とは生きる意味が見いだせない、と言う事です。結論的に、証しをすると言う事はどうやってそこから立ち上がる事が出来たか語り続けることです。「主の愛の光がいつもわたしを照らしている。」これが聖書を信仰する者の力です。私達は神の愛によって何度でも立ち上がる事が出来ます。そしてその力強い証が誰かの立ち上がる力になります。この力は信仰者が厳しい現実の中でお互いを支え合う力になります。こうして神の愛の光が輝き続ける限り、私達は神の証を語り続ける事ができます。神の国を興す仲間が日々加えられるように、起きて、光を放つ者となりましょう。